

01.

福来たネット

端末セットアップツール利用手順書

(Windows 10 端末用)

V 1.0

①セットアップ前に・・・

インターネットに接続出来るパソコンへ福来たネット接続(VPN)の設定を施し、福来たネットをご利用するための設定手順書となります。
ただし、地域連携端末としてご利用いただくにあたって、以下の要件を満たしている必要があります。

◇ 当手順書は、端末のOSがWindows 10の場合の設定手順をご説明しております

※Windows Vista／7／8／8.1は別途手順書が用意されております。

※Windows XPはMicrosoft社サポート終了に伴い動作保障外となります。

(※推奨CPU 1GHz以上、 推奨メモリ 1GB以上)

◇ 通常のインターネットに接続できる環境があり、VPN接続が制限されない事

※プロキシサーバを利用していないこと

◇ 端末にウイルス対策が実施されていること

◇ Winnyなどのファイル共有ソフトを導入していないこと

◇ Internet Explorer11.0が動作すること

◇ Internet Explorer がインターネットブラウザの既定のアプリとして設定されていること

→ 既定のアプリの設定

(※p.2 の【Windows10対応】・・・インターネットブラウザ既定のアプリ設定を参照)

◇ Internet Explorer の設定において以下の機能が無効になっていること

→ ポップアップブロック

(※p.4 の【A】ポップアップブロックの無効化手順を参照)

※医師会配布端末でも、**必要**な手順です。

→ Googleツールバー

(※p.5 の【B】Googleツールバーの無効化手順を参照)

※医師会配布端末では、**不要**な手順です。

以上の条件を満たしている事を確認の上、地域連携端末のセットアップを行ってください。

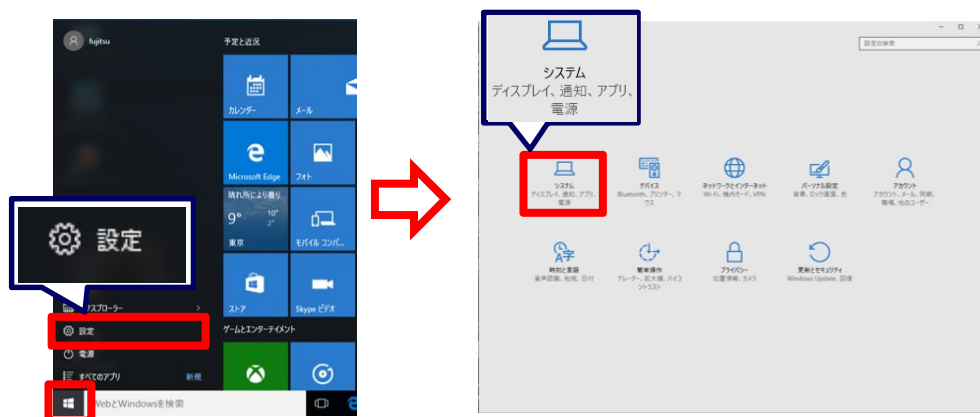
(※p.6～の ②セットアップ手順【1】～【3】を参照)

【Windows10対応】・・・インターネットブラウザ既定のアプリ設定

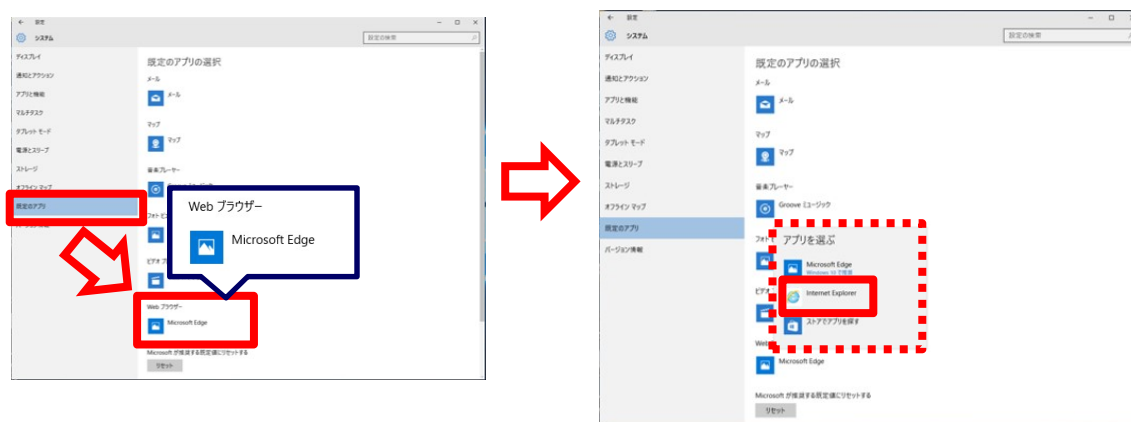
※端末OSをWindows 10 にアップグレードすると、インターネットWEBブラウザのアプリが「Internet Explorer」から「Microsoft Edge」に変更されます。

HumanBridgeシステムは「Microsoft Edge」非対応の為、「Internet Explorer」を「既定のアプリ」に設定して下さい。

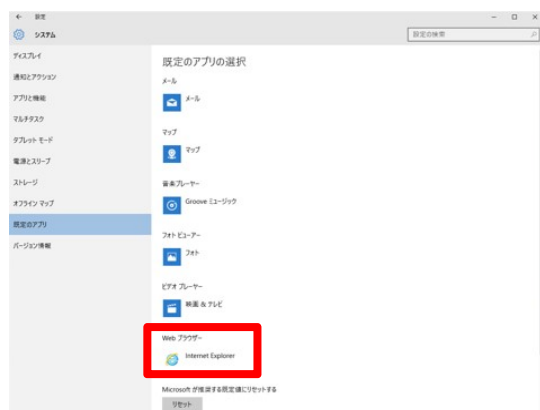
- (1) スタートボタンをクリックし、スタートメニューの「設定」をクリックします。
設定画面の「システム」をクリックします。



- (2) システム画面のメニュー「既定のアプリ」をクリックし、画面を開きます。
WEBブラウザの「Microsoft Edge」をクリックし、
選択肢の中から「Internet Explorer」を選び、クリックします。



- (3) WEBブラウザの既定のアプリが「Internet Explorer」へ変更されます。

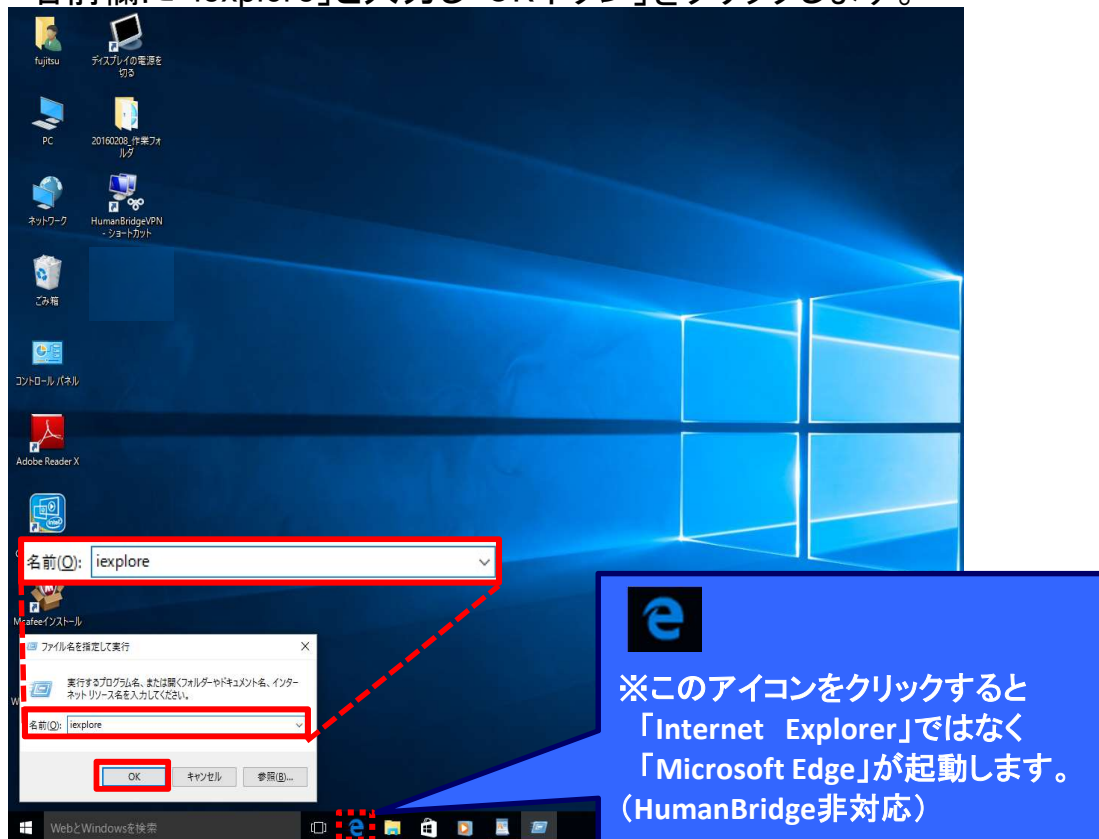


以上

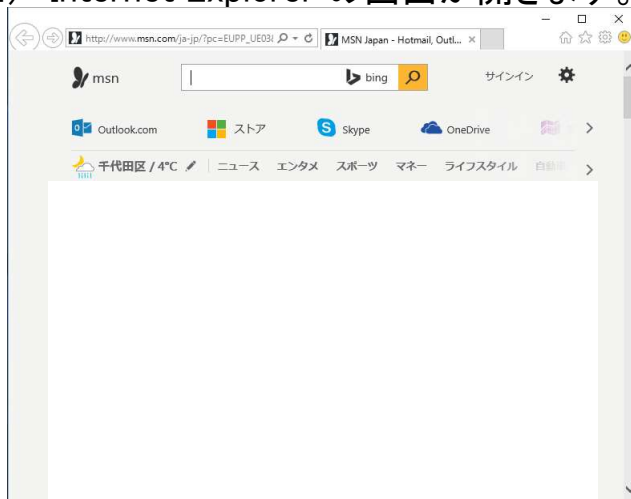
【Windows10対応】・・・Internet Explorer の起動

※端末OSをWindows 10 にアップグレードすると、インターネットWEBブラウザアプリが「Internet Explorer」から「Microsoft Edge」に変更される関係で、タスクバー上に表示されるインターネットブラウザアイコンも「Microsoft Edge」対応のものに変更されています。
Internet Explorerを初回起動する際は、以下の手順で起動してください。

- (1) キーボードの「Windowsロゴ」キー + 「R」を同時に押すと、「ファイル名を指定して実行」画面が表示されます。
名前欄に「iexplore」と入力し「OKボタン」をクリックします。



- (2) Internet Explorer の画面が開きます。



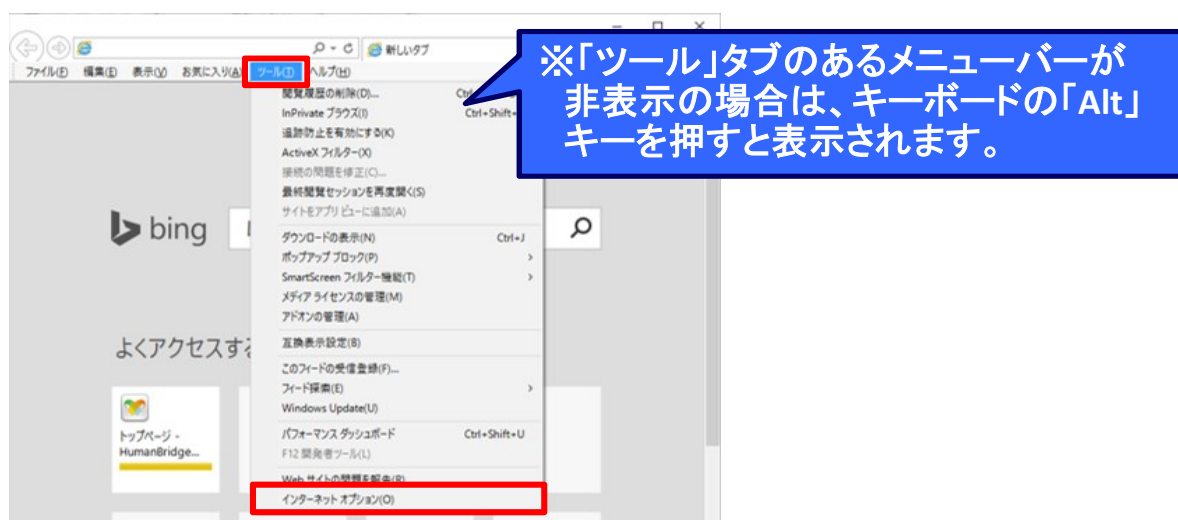
以上

①セットアップ前に・・・【A】ポップアップブロックの無効化

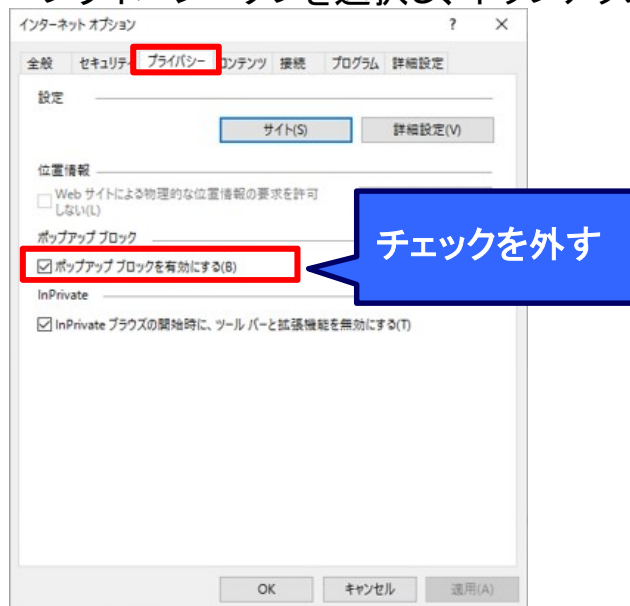
※Internet Explorerのポップアップブロックが有効の場合、地域連携システムが正常に動作しないことがあります。本シートの手順で設定を無効にして下さい。

- (1) Internet Explorer の画面を開き、「ツール」タブから「インターネットオプション」を開きます。

※Internet Explorer の開き方はp.3のInternet Explorer の起動を参照します。



- (2) Internet Explorer のインターネットオプション画面を開いた後、プライバシータブを選択し、ポップアップブロックの設定状況を確認します。



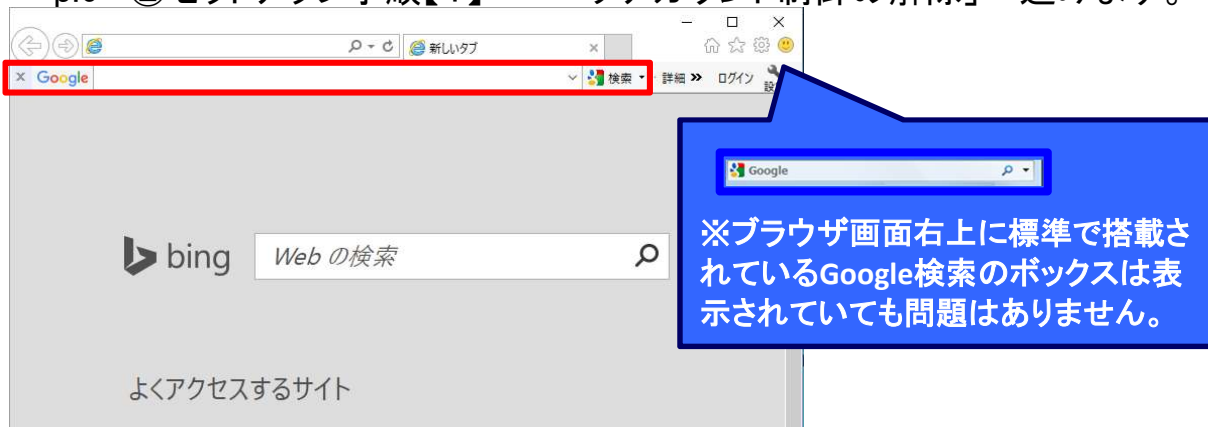
1. 「ポップアップ ブロックを有効にする(B)」にチェックがついている場合：有効
→チェックを外し、無効化します。
2. 「ポップアップ ブロックを有効にする(B)」にチェックがついてない場合：無効
→設定変更は不要です。Internet Explorer を閉じてください。

以上

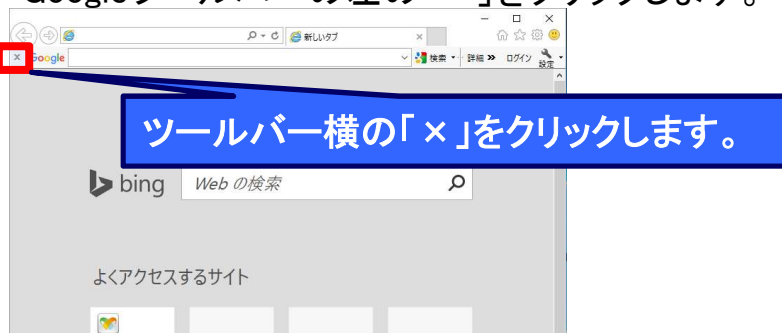
①セットアップ前に・・・【B】Googleツールバーの無効化

※Internet ExplorerのGoogleツールバーが有効の場合、地域連携システムが正常に動作しないことがあります。本シートの手順で設定を無効にしてください。

- (1) Internet Explorer の画面を開き、(開き方はInternet Explorer の起動を参照) Internet Explorer のGoogleツールバーの状態を確認します。
※下図のようなGoogle検索ツールがある場合、無効にする必要が有ります。
ツールが存在しない場合や医師会配布端末の場合は、
p.6「②セットアップ手順【1】 ユーザアカウント制御の解除」へ進みます。



- (2) Googleツールバーの左の「×」をクリックします。



- (3) 「Googleツールバーを完全に無効にする」を選択し、「OK」をクリックします。
また、アドオンの無効画面でアドオン(Google Toolbar Helper)をチェックし、「無効にする」をクリックします。




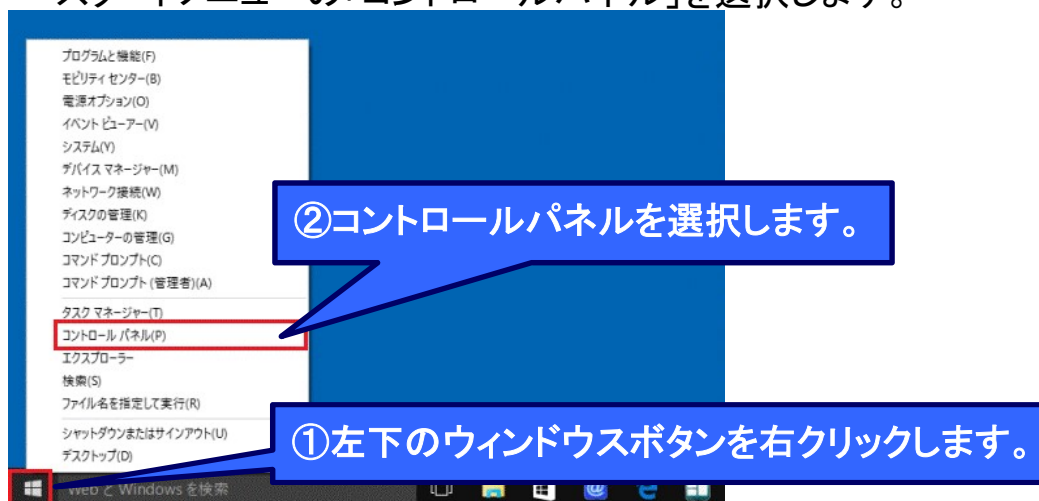
- (4) Googleの画面があがってきた場合は画面を閉じます。
他にもInternet Explorer の画面を開いていた場合は全ての画面を閉じます。

以上

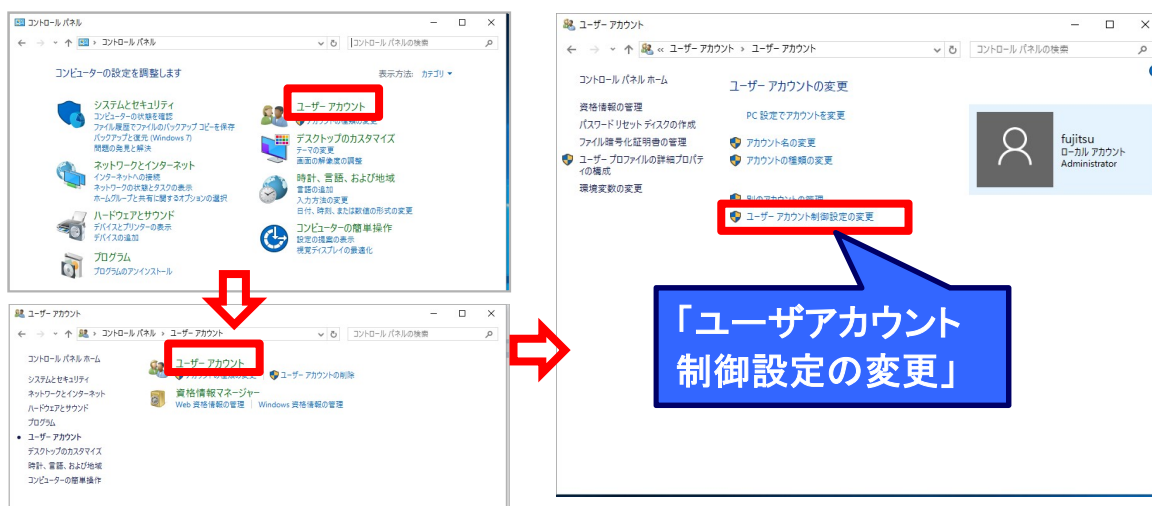
②セットアップ手順【1】 ユーザアカウント制御の解除

※セットアップツールを実行するために、ユーザアカウント制御の解除を行う必要があります。本シートを参照し、設定を変更してください。
また、ツール実行後(セットアップ手順【3】後)に同様の手順で設定を元に戻す必要があります。

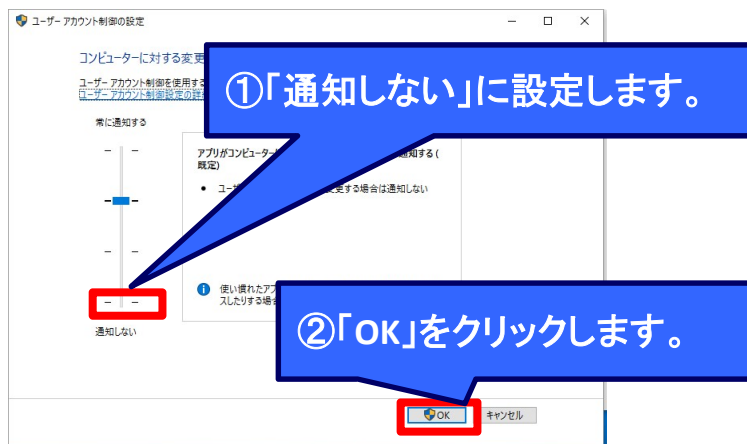
- (1) デスクトップ画面で左下のウィンドウズボタン  をクリックし、スタートメニューの「コントロールパネル」を選択します。



- (2) コントロールパネルから「ユーザー アカウント」を開き、「ユーザーアカウント制御設定の変更」を選択します。



- (3) ユーザアカウント制御の設定を「通知しない」にし、OKボタンを押下します。
※既に「通知しない」の状態であれば本手順は不要です。キャンセルボタンを押し、セットアップ手順【2】(p.8)に進んでください。




- (4) ユーザアカウント制御の設定を反映させるためにOS再起動を行ってください。
再起動後にセットアップ手順【2】に進んでください。

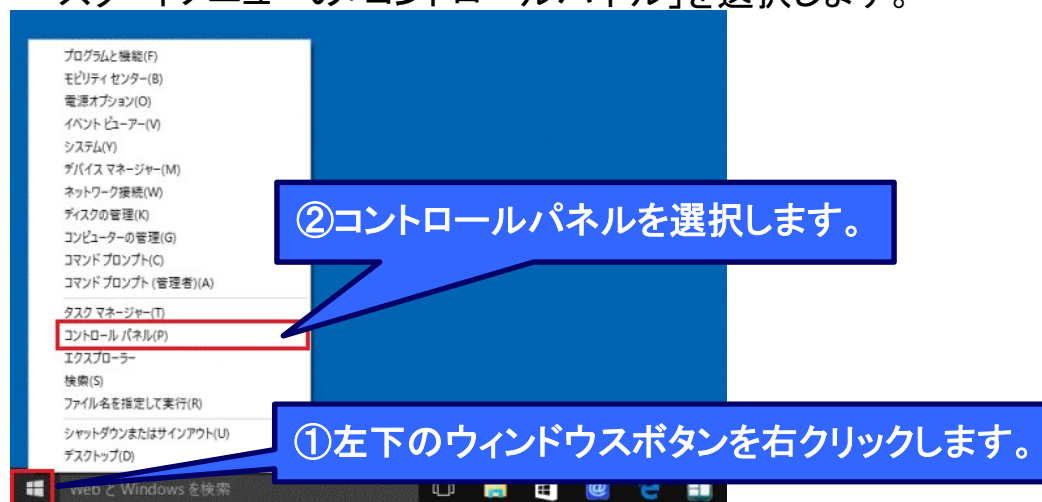
以上 (セットアップ手順【2】(p.8)へ)

②セットアップ手順【2】 .NET Frameworkのインストール

※地域連携パスモジュールを正常にインストールする為には、「.NET Framework」のインストールが必要な為、以下の手順で設定を行います。

※ この処理を行うには、インターネット回線に接続している必要が有ります。

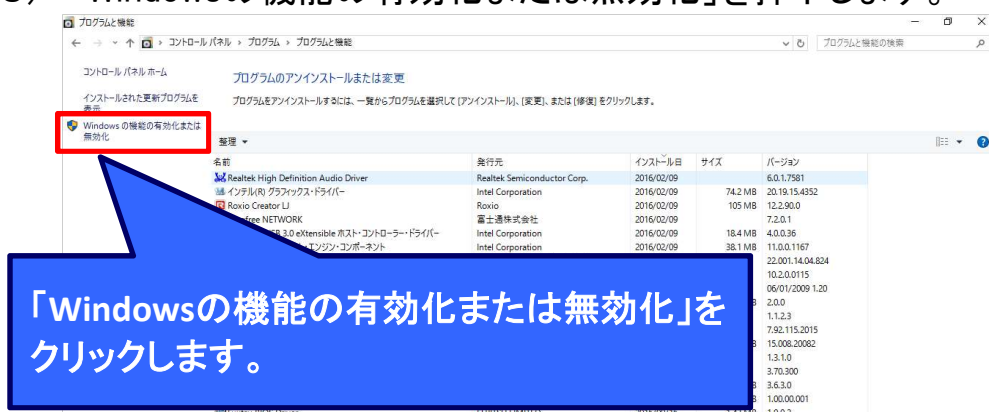
- (1) デスクトップ画面で左下のウィンドウズボタン  をクリックしスタートメニューの「コントロールパネル」を選択します。



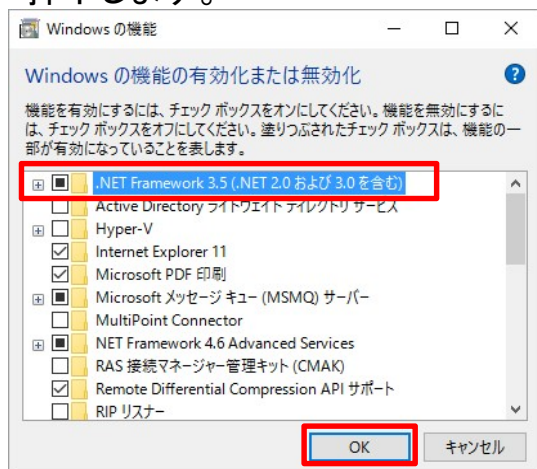
- (2) コントロールパネルをアイコン表示で開き、「プログラムと機能」を選択します。



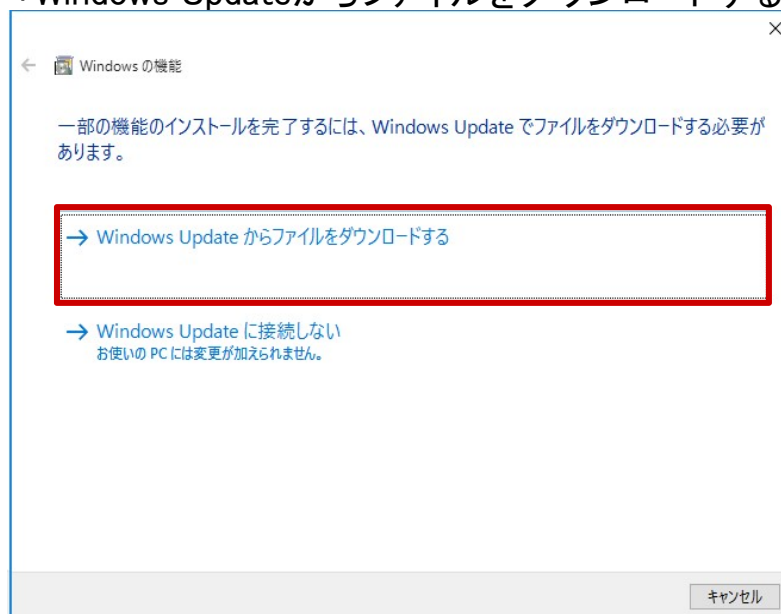
- (3) 「Windowsの機能の有効化または無効化」を押下します。



- (4) 「.NET Framework 3.5(.NET 2.0 および 3.0を含む)」にチェックが入っていることを確認します。チェックが入ってなければチェックを入れ、「OK」ボタンを押下します。



- (5) 「.NET Framework 3.5(.NET 2.0 および 3.0を含む)」にチェックを入れた場合 Windows Updateからダウンロードする画面が開きます。「Windows Updateからファイルをダウンロードする」を押下します。



- (6) ダウンロードが実行され、下記の画面が表示されたらインストール完了です。
「閉じる」ボタンを押し画面を閉じます。
※「閉じる」ボタン押下後、一度端末を再起動し、変更を反映してください。



(セットアップ手順【3】(p.11)へ)

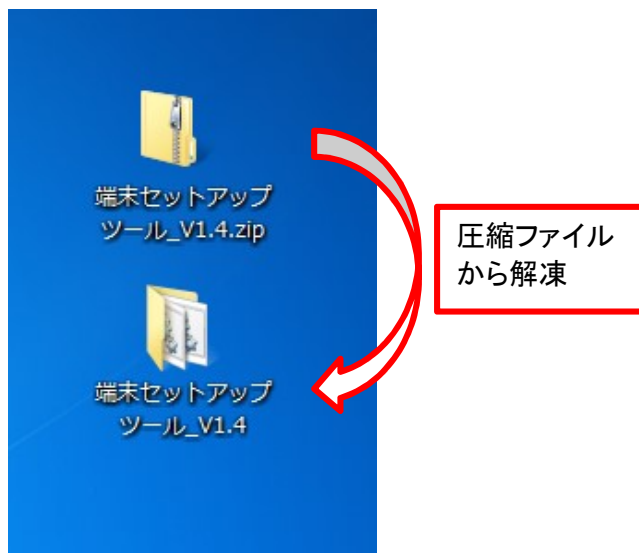
②セットアップ手順【3】 セットアップツールの実行

※セットアップツールは、福島市医師会ホームページ上からダウンロードする事が可能です。

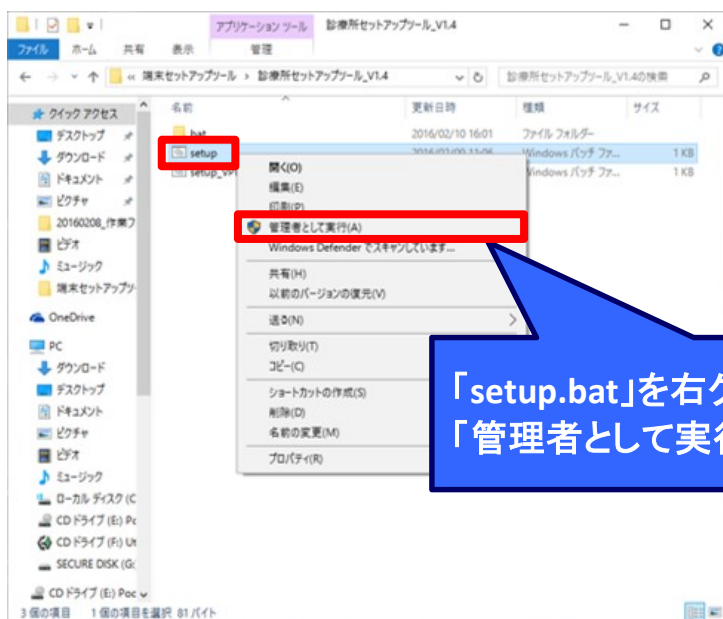
※ この処理を行うには、インターネット回線に接続している必要が有ります。

※セットアップ実行時にOS再起動を行うため、必ず全てのアプリケーションを閉じてください。

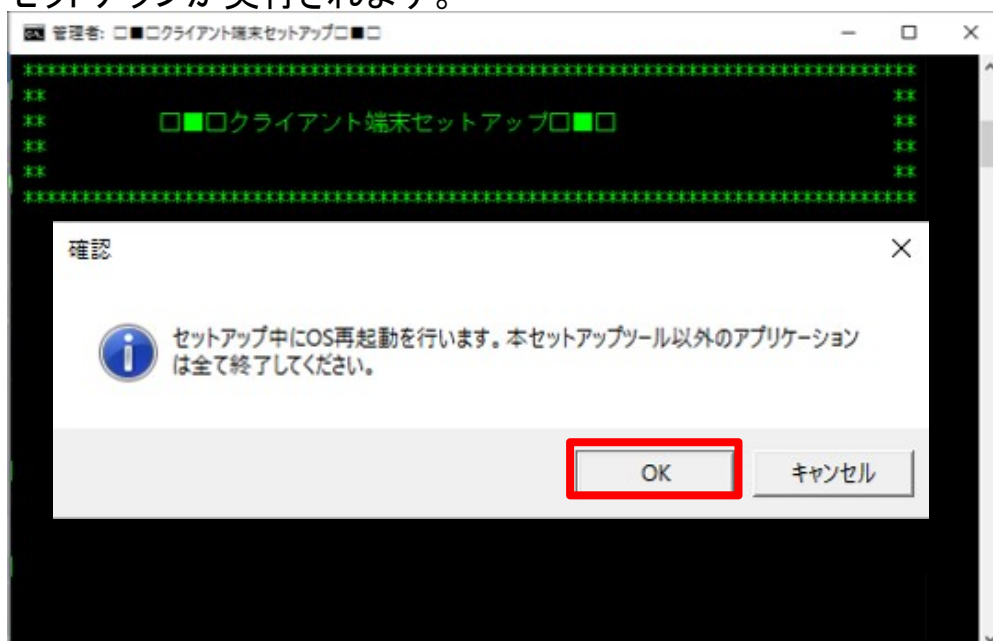
- (1) ダウンロードしたツール「端末セットアップツール_V1.4.zip」をデスクトップに解凍します。



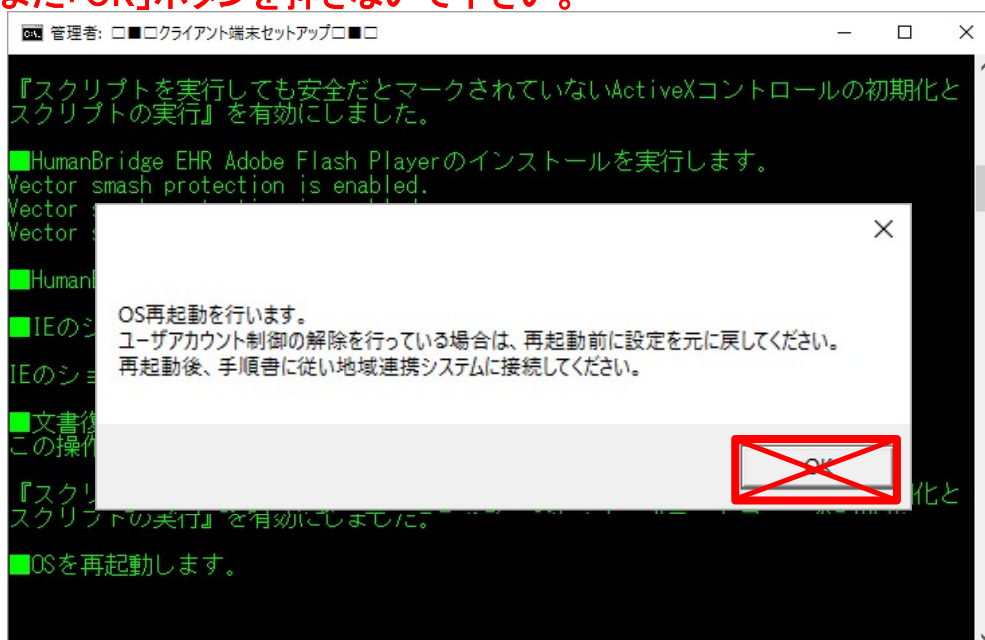
- (2) 「端末セットアップツール_V1.4」フォルダ配下の「setup.bat」を実行します。
※右クリック → 「管理者として実行」を選択します。
※処理時間は5分以内を想定しております。



- (3) 注意事項が表示されます。セットアップツール以外のすべてのアプリケーションを終了していることを確認して、「OK」ボタンを押してください。
セットアップが実行されます。



- (4) セットアップ完了後以下の画面が表示されます。
※セットアップ手順【1】でユーザアカウント制御の設定変更をしている為
まだ「OK」ボタンを押さないで下さい。

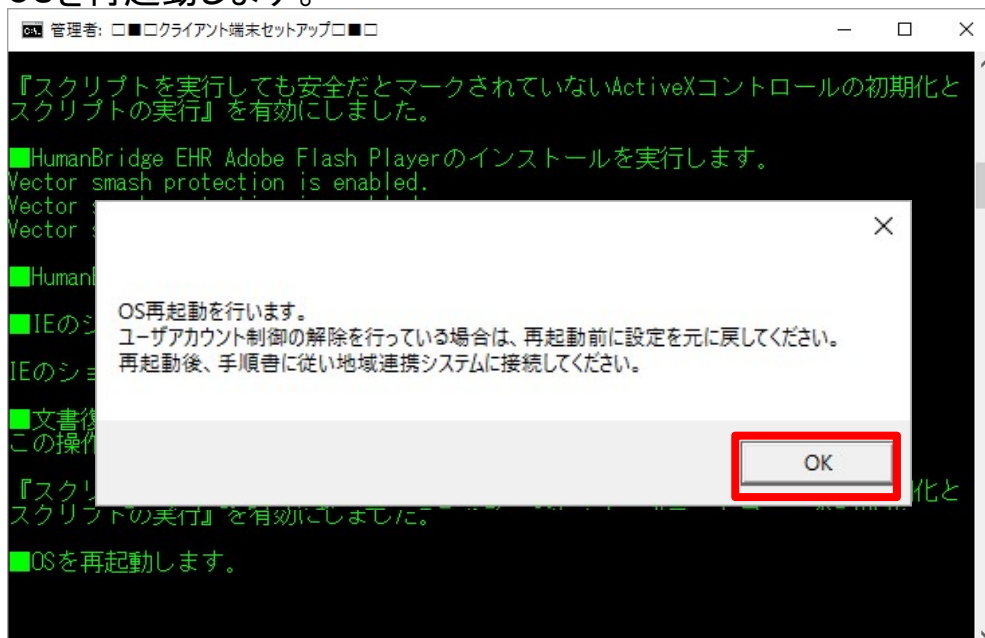


- (5) セットアップ完了後の画面をそのまま開いた状態で、
ユーザアカウント制御の設定値を「通知しない」から
元の設定に戻してください。（手順はセットアップ手順【1】(p.6～7)を参照）

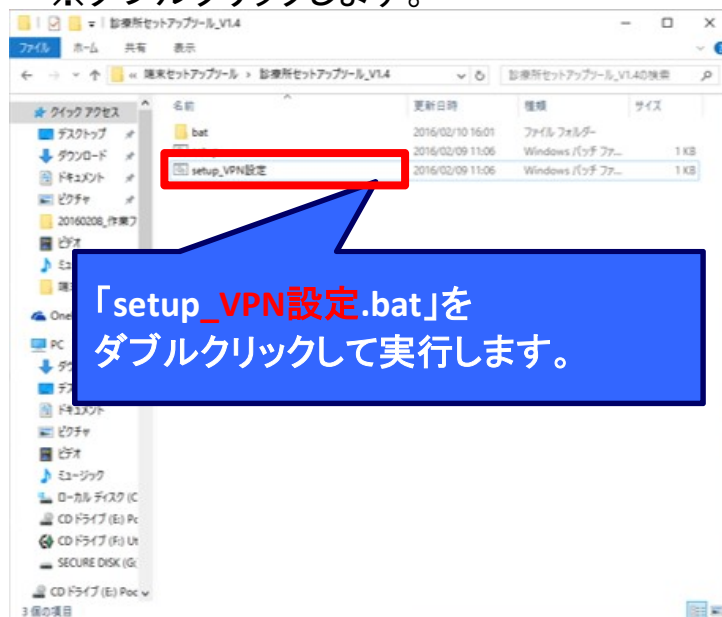
※ユーザアカウントの設定変更手順にて、
「[ユーザアカウント制御]を有効にするには、コンピューターを再起動する
必要があります」と表示された場合は、「後で再起動」を選択します。
(セットアップツールの方で再起動を行う為)



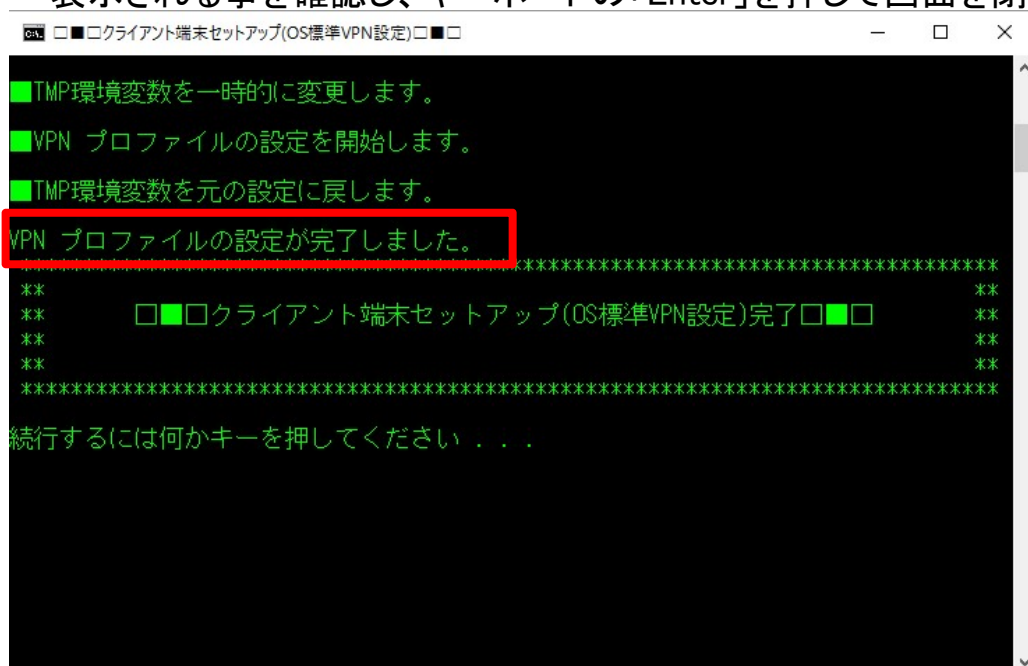
- (6) 設定を戻した後、セットアップツールの「OK」ボタンを押して、
OSを再起動します。



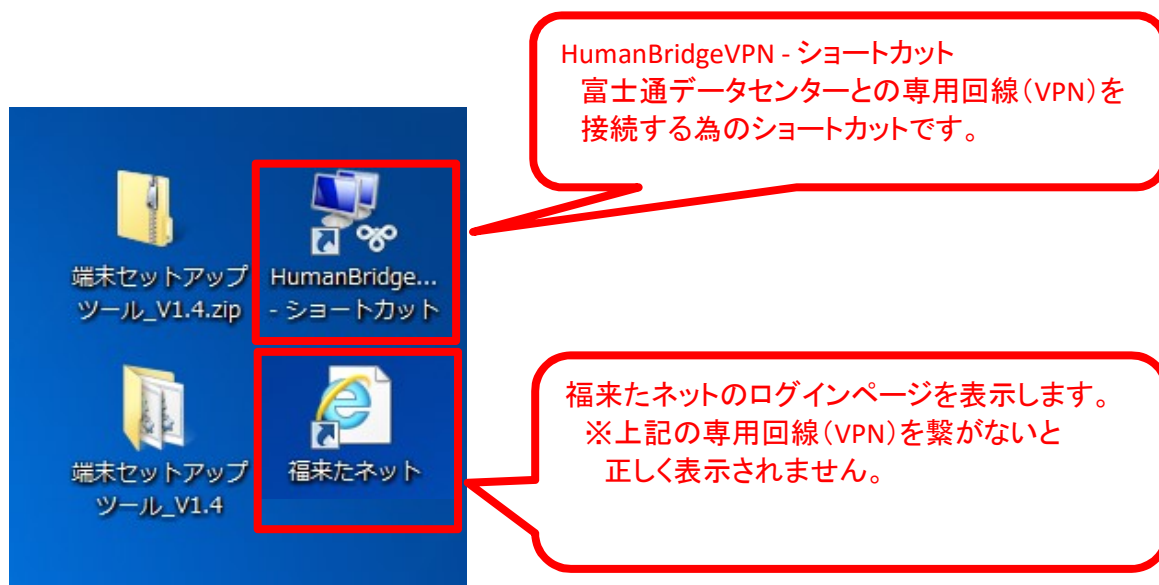
- (7) 再起動後、「端末セットアップツール_V1.4」フォルダ配下の「setup_VPN設定.bat」を実行します。
※ダブルクリックします。



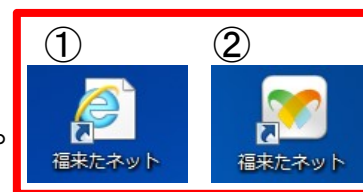
- (8) 以下画面のように「VPN プロファイルの設定が完了しました。」とメッセージが表示される事を確認し、キーボードの「Enter」を押して画面を閉じて下さい。



(9) デスクトップに以下2つのショートカットが作成されている事を確認します。



※「福来たネット」のショートカットアイコンについて
セットアップ直後は①のアイコンで表示されます。
初回接続時に、アイコン情報を取得してきますので、
2回目以降は②のアイコンで表示されるようになります。
※②のアイコンに表示が切り替わる為には、
端末再起動が必要となる場合がございます。



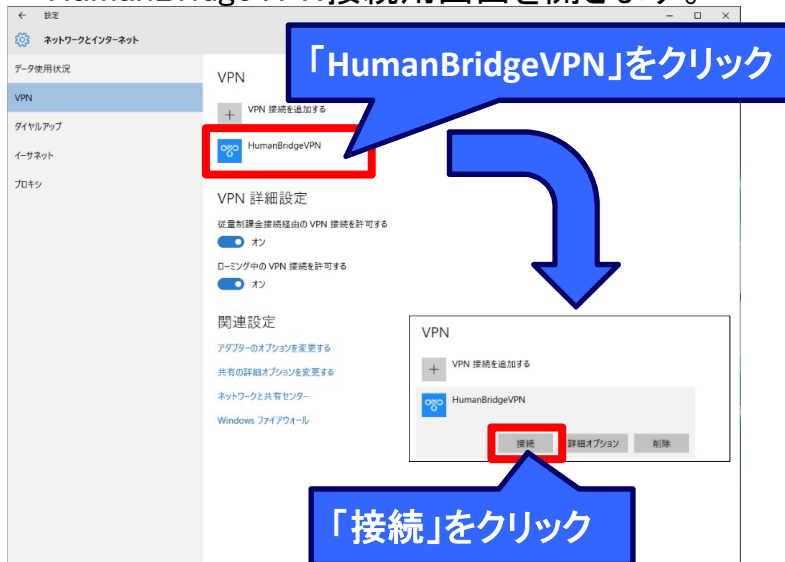
以上 (接続確認(p.16)へ)

③接続確認

(1) デスクトップにある「HumanBridgeVPN」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



(2) VPNの画面が開くので、「HumanBridgeVPN」を選択した後、「接続」をクリックしHumanBridgeVPN接続用画面を開きます。



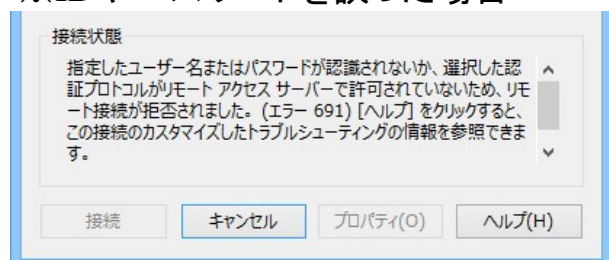
(3) VPN接続画面が開きます。
接続確認用の福来たネットIDとパスワードを入力し、
「接続」をクリックします。(正常に接続できるとウィンドウは自動で閉じます。)



自施設用の福来たネットID(端末ID)が正式に配布された場合は、そのIDを使用して下さい。
まだ配布されていない場合は、以下の接続確認用のIDを使用して下さい。

接続確認用の福来たネットID
(端末ID) : hcs-fukukita010
パスワード : hcs0000#

※IDやパスワードを誤った場合



※今回使用した福来たネットIDは、接続確認用です。

接続確認以外は使用しないで下さい。

また、接続したままですと他の端末からの接続ができない為、
接続確認後には、下記手順に沿って必ず切断してください。

※正式な福来たネットIDとパスワードは別途通知されます。

※VPN(地域連携)接続時には、地域連携システムが起動できるようになり、
通常のインターネット(Google等)は使用不可になります。

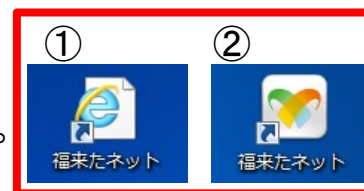
通常のインターネットを使用したい場合はVPN(地域連携)接続を
切断する必要があります。

- (4) デスクトップにある「福来たネット」のショートカットアイコンをクリックし、
地域連携システムを起動し、ログイン画面が開く事を確認します。

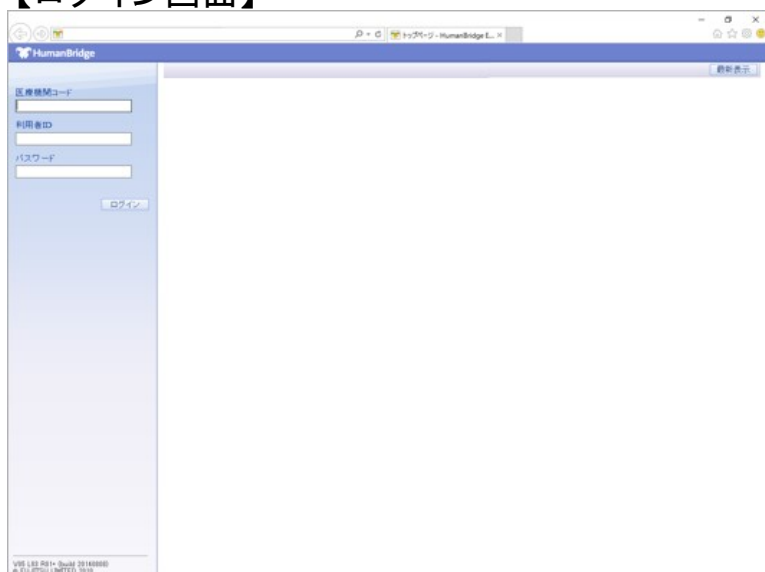
※「福来たネット」のショートカットアイコンについて
セットアップ直後は①のアイコンで表示されます。

初回接続時に、アイコン情報を取得してきますので、
2回目以降は②のアイコンで表示されるようになります。

※②のアイコンに表示が切り替わる為には、
端末再起動が必要となる場合がございます。



【ログイン画面】



※上記ログイン画面が起動すれば、正常に接続されています。

上記(4)までの手順で、接続確認は完了です。

確認後、必ず次のページの手順に沿ってVPN接続を切断して下さい。

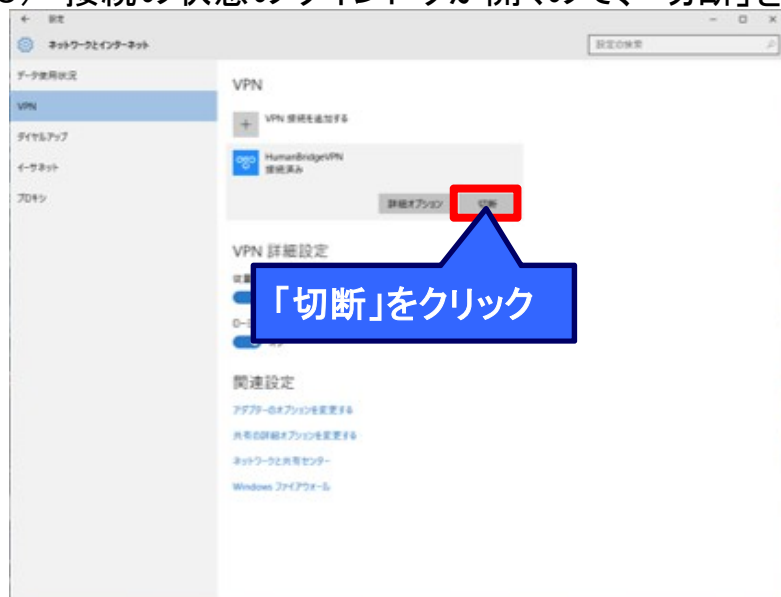
※システムにログインするには、「医療機関コード」や
「利用者ID」、「パスワード」を入力する必要があります。
これらの情報は、後日、福島市医師会より通知されます。



- (5) 接続確認後のVPN接続している状態で、デスクトップにある「HumanBridgeVPN」のショートカットアイコンをダブルクリックします。



- (6) 接続の状態のウィンドウが開くので、「切断」をクリックします。



以上で地域連携端末セットアップ及び接続確認は完了です。

- ・・・上記手順で正常に接続できる事を確認したら、デスクトップにコピーしたファイル「端末セットアップツール_V1.4.zip」とフォルダ「端末セットアップツール_V1.4」は削除して構いません。